

www.fishman.com

FISHMAN[®]

ユーザーガイド
PLATINUM PRO EQ

Welcome

フィッシュマン製品のお買い上げありがとうございます。フィッシュマン製品はベストなサウンドをお届けできる高品質の製品であると自負しております。プラチナムプロEQはあなたの演奏にインスピレーションを与えてくれる事でしょう。

Quick Start

電源 - 新しい9Vバッテリー（付属していません）を取り付けたり、電源アダプターを接続します。

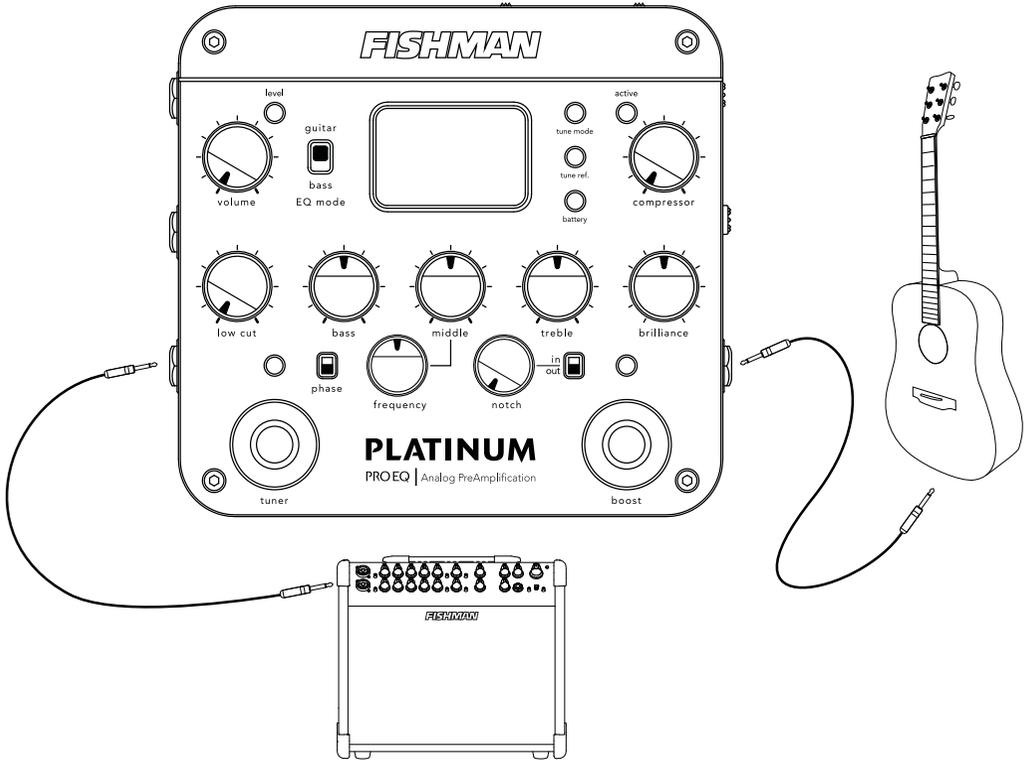
コントロール - ボリュームを最小にしたうえでその他すべてのコントロールを図のように設定します。ベースギターなどでPlatinum Pro EQを使用するときは、EQ Modeをベースに設定してください。その他の楽器のEQモードをギターに設定します。

プラグイン - 標準1/4インチと、XLRシールドケーブルを使用してください。

トリムの設定 - ハードな演奏にあわせて入力トリム（右側）を調整して、レベルLEDが時々点滅するように調整します。

チューニング - チューナーのフットスイッチを踏むと、出力がミュートされます。

フィードバックを抑える - フィードバックが起り始めた際、フェーズスイッチの位置を変更します。フィードバックが持続する場合は、ノッチスイッチをinに設定し、ノッチノブをゆっくり回してフィードバックを「ダイヤルアウト」します。



Making Connections

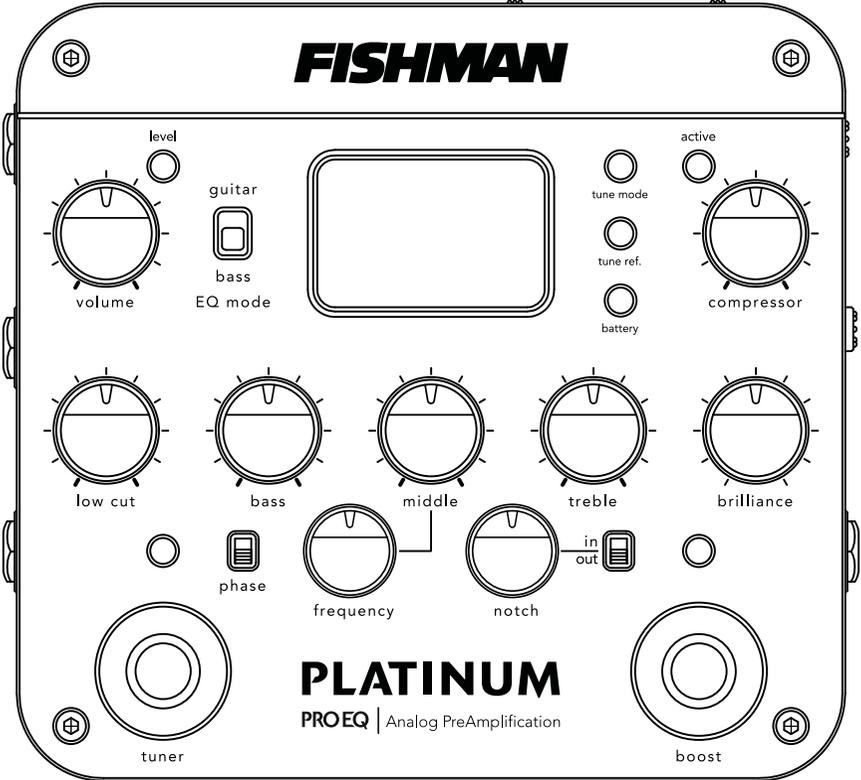
Playing live

ライブを行うときに忠実な音で演奏するには、アコースティック用アンプ、PAシステム、パワーモニターまたはその他のフルレンジのオーディオシステムに接続します。バランスド XLR DI の出力は、外部DIを排除し、高品質でノイズのない信号を提供します。

Going direct

ダイレクトレコーディングでは、Platinum Pro EQ のバランスド XLR DI または 1/4"出力を使用します。

Front Panel Controls



Front Panel Controls

Volume & Level

ボリュームコントロールは、1/4 "出力からの全体的な出力レベルに影響します。

XLR DI 出力は、FOHミキサーでの不要なゲイン変化を防ぐために常に固定レベルになっています。

最もクリーンな信号を得るには、信号経路において次のデバイスをクリッピングさせることのないように、音量をできるだけ高く設定します。

レベルLEDは信号経路中様々な箇所の歪みを検知します。

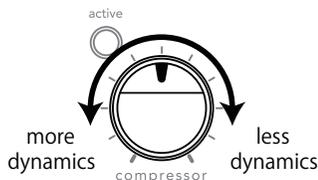
頻繁に点灯する場合は、デバイスの右側にある入力トリムコントロールを減らしてください。

Compressor

このノブを時計回りに回すと、演奏の全体的なダイナミクスにリミットがかかるようになり、ソフトな音はより大きくなり、演奏時のアタックをコントロールすることが可能です。これは演奏の音量を均一に保つことに役立ちます。

コンプレッサーコントロールは、プリアンプセクションに続く自動レベルリング回路におけるスレッシュホールドを調整します。

圧縮率、アタックタイム、リリースタイムは固定されています。



アクティブLEDは、コンプレッサー回路での信号の強さを検知します。

- 信号が圧縮のしきい値に達すると、LEDが緑色に点灯します。
- スレッシュホールドを超える信号が、6dBも低減されている状態になるとLEDは黄色に点灯します。

Front Panel Controls

EQ Mode

Platinum Pro EQのEQモードスイッチは、一般的に楽器用プリアンプには見られないトーンシェーピングの柔軟性を与えます。

- このコントロールをギターに設定すると、トーンコントロールはアコースティックギターやその他の楽器の録音や増幅に最も効果的を發揮します。
- このコントロールがベースに設定されている場合、トーンコントロールは、アコースティックおよびエレクトリックベースの録音または増幅用に最適に調整されています。

Tone Controls

ローカット：ローカットと銘打たれたハイパスフィルタを使用して、パッシブピックアップに存在する可聴範囲内の高域を除去することができます。

ベース：ここでのブーストは低域の軽い弦楽器の音に深みと重さを加えます。ドレッドノートやジャンボギターといったブーミーな音色を引き締めるには、ベースを数dBカットしてください。

ミドル：2つのコントロール（レベルと周波数）がこのEQ回路を構成します。

フリークエンシーコントロールを使用すると、ミドルコントロールでブーストまたはカットできる特定の中域の周波数を移動することが可能です。

トレブル：ここでのブーストは "ごちゃごちゃした音をすっきり" させるのに役立ちます。逆に、トレブルをカットすると、トーンが滑らかになります。

ブリリアンス：このコントロールは、あなたのサウンドに煌めきや輝きを与えたり、逆にフィンガーノイズやフレットのバズサウンドを減らすことができます。

Front Panel Controls

Notch & Phase

これらのコントロールは、フィードバックにおける2つの隣接する範囲を抑制するように機能します。例としてギターを使用しますが、ノッチフィルターとフェーズスイッチはすべてのアコースティック楽器に互換性があります。

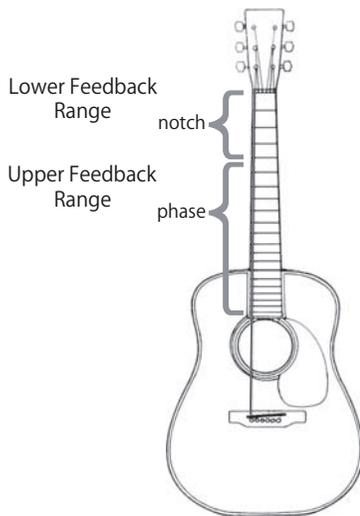
ノッチコントロールは、フィードバックを起こしやすい楽器に共振のピークを抑えるように設計された可変周波数ノッチフィルターです。

コントロールを回すとフィルターにおける中心周波数が調整され、時計回りに45Hzから1kHzの範囲で調整されます。問題の原因となっている周波数を "ダイヤルアウト" するようにコントロールを回します。

イン/アウトスイッチを使用して、ノッチフィルタをバイパスすることもできます。

フェーズスイッチは、楽器の信号の位相を反転させ、アンプからの音と楽器の音の関係を変えます。位相の設定は、通常他のものよりも良好なフィードバックに対する抵抗となり、計測器および演奏環境によって変化します。最適な位相を決定する際のもう1つのアプローチとしては、演奏するときに最も自然に聞こえる、または感じるかどうかです。

特定の演奏環境では、フェーズスイッチが聴感上影響を与えないことがあります。



Front Panel Controls

Boost

フットスイッチの上にあるLEDが点灯している場合にのみ、ブーストフットスイッチで音量を増加させることが可能です。ボリュームブーストの範囲は、右側のパネルにあるブーストレベルコントロールを使って3dBから12dBまで設定できます。

Tuner

Platinum Pro EQは、いくつかのチューニングモードと、参照する周波数を調整可能な機能を持ったデジタルチューナーを内蔵しています。チューナーを有効にするには、チューナーのフットスイッチを押します。チューナーのLEDが点灯しオーディオ出力がミュートされます。

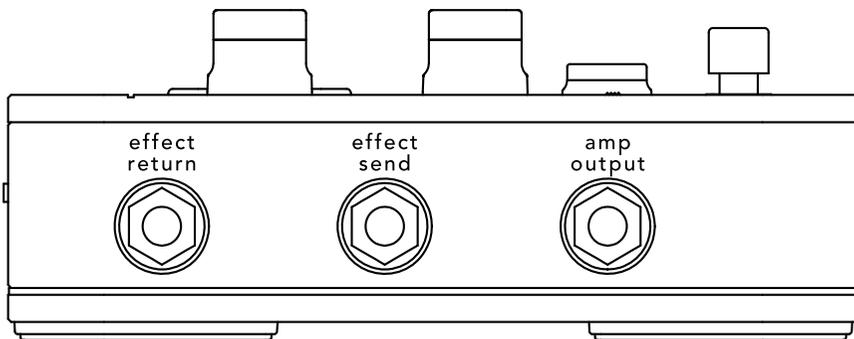
チューンモード：フルクロマチック、ウクレレ、ベース、ギター、バイオリンの5つのチューニングモードがあります。これらのモードでは、ディスプレイに文字列番号とチューニングの度合いが表示されます。

チューン・リファレンス：このボタンを押すと440HzのA音以外を基準チューニング周波数に変更することが可能です。

Battery

バッテリーの交換時期が来たら、バッテリーインジケーターが点灯します。ペダルの下にあるバッテリードアを開き、新しい9Vアルカリまたはリチウムバッテリーを取り付けます。バッテリーLEDが点灯している際、バッテリー残量が約1時間をきっていることを示します。

Left Side Panel



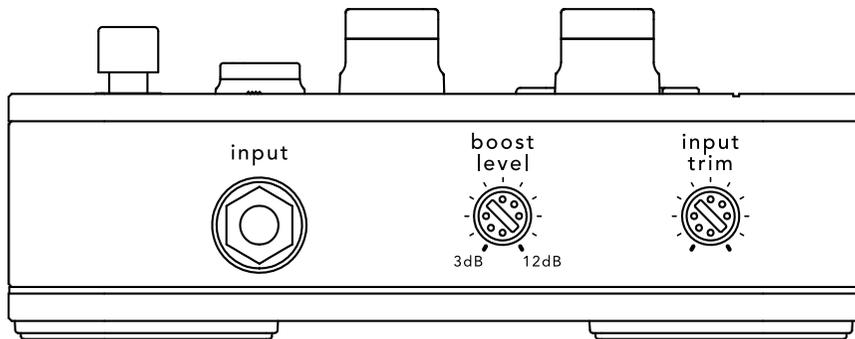
Amp Output

アンプの出力をアンプ、ミキサー、またはエフェクターに接続するには、標準の1/4インチの楽器用ケーブルを使用します。この出力を録音システムのアンバランス入力に接続することもできます。

FX Loop

1/4"のエフェクトSEND/エフェクトRETURNジャックを使用すると、外部デバイスを信号経路の1/4"および XLR DI 出力の直前に挿入することができます。全体的な出力レベルは、ボリュームコントロールの影響を受けません。

Right Side Panel



Input

標準1/4"のケーブルを使用してここに楽器を接続します。パッシブアンダーサドルピックアップ（バッテリーが搭載されていない）を使用している場合は、できるだけ短いケーブルを使用してケーブルによる負荷の影響を最小限に抑えます。

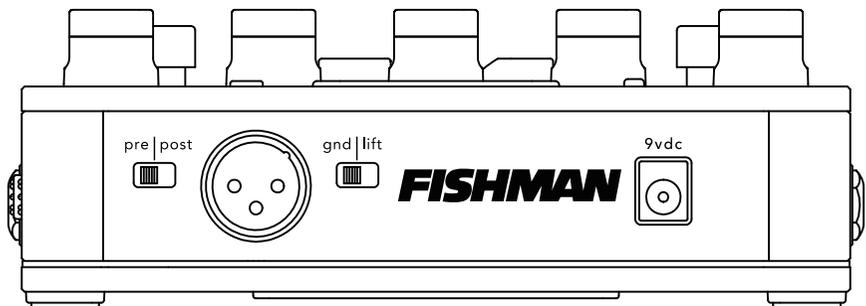
Trim

トリムを上げたり下げたりして、ピックアップの入力レベルを最適化します。激しめに演奏しトリムを調整して、レベルLEDが時折点滅するように調整します。一部のピックアップシステムでは、ライトがまったく光らない場合があります、また一部のオンボードプリアンプでは、最適なレベルになるように出力を下げる必要があります。

Boost Level

ブースト・レベルは、ブースト・フット・スイッチが作動したときのボリューム・ブーストの量を決定します。

Top Side Panel



XLR D.I. Output

標準のマイクケーブルをここに接続して、録音機器またはミキシングコンソールへ接続します。

Pre / Post

プリに設定すると、XLR出力はレベルまたはトーンコントロールの前に、入力から直接信号を受信します。ポスト設定では、ボリュウムコントロールの影響を受けない形の出力が得られます。

Ground Lift

グラウンドからのハムノイズが発生したら、このスイッチをリフトに設定します。

9VDC

電源は、9Vバッテリー（ペダルの下の電池ボックスへ）または対応電源アダプタのいずれかによって供給できます。

Specifications

Input impedance:	10M Ohms
Input trim gain range:	-6dB to +14dB
Amp Output:	
Level:	-∞ to +6dBV
Output Impedance:	1k Ohms
XLR D.I. Output:	
Level (pre EQ):	-10 dB relative to input
Level (post EQ):	0 dB relative to input
Output Impedance:	600 Ohms
Baseline noise:	-90dBA
Dynamic range:	95dBA
Tone Controls:	
Low Cut control:	10Hz to 160Hz
Bass control:	±12dB @ 115Hz (guitar) ±12dB @ 85Hz (bass)
Middle control:	±12dB @ 200Hz to 3.1kHz; Q = 1.3
Treble control:	±12dB @ 6kHz (guitar) ±12dB @ 3kHz (bass)
Brilliance control:	±7dB @ 10kHz (guitar); Q = 0.8 ±7dB @ 5kHz (bass); Q = 0.8
Notch Filter:	45Hz to 370kHz; Q = 8 12dB Attenuation

Specifications

Compressor:

Ratio:	2.5:1
Attack time:	10ms
Release time:	100ms

Phase switch: Down position = non-inverting

Tuner:

Modes:	chromatic, guitar, bass ukulele, violin
Detection range:	27.5Hz (A0) to 4186Hz (C8)
Pitch accuracy:	0.5 cents
'A' note Reference:	430Hz to 450Hz

Power:

Power supply:	9V battery or 9VDC adapter
Typical in-use current consumption:	17mA (tuner off)
Typical 9V battery life:	30 hours using alkaline battery

9V adapter:

Fishman 910-R (for 110V)
or suitable filtered and regulated,
200mA type, tip = negative

All specifications subject to change without notice.

FCC Compliance Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

NOTE: Fishman Transducers, Inc. is not responsible for unauthorized equipment modifications that could violate FCC rules, and/ or void product safety certifications.

EU Declaration of Conformity CE: Hereby, Fishman declares that this Platinum Pro EQ is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2004/108/EC.

Copyright © 2014 FISHMAN TRANSDUCERS, INC.

All rights reserved. No part of this document may be reproduced in any form without the written permission of FISHMAN TRANSDUCERS, INC.

www.fishman.com

FISHMAN

【禁無断転載】

FISHMAN TRANSDUCERS 総輸入代理発売元

株式会社 黒澤楽器店

*製品仕様は品質向上のため予告なく変更する場合があります。